

事業報告

令和3年度 大分県公民館関係職員研修会

日時：令和3年5月27日（木）13：00～15：35

形式：オンラインによる研修(Zoom) 参加者：66名

<研修趣旨>

各市町村の公民館関係職員等が一堂に会し、公民館を取り巻く現状を把握するとともに、これから求められる公民館の役割と機能を理解し、公民館職員としての資質の向上及び相互の連携を図る。

<研修内容>

○講義：「公民館における人権教育」～人権尊重のまちづくり～

講師：大分県教育庁人権教育・部落差別解消推進課

主任社会教育主事 秋吉 邦治 氏

ネットの世界に潜む差別意識を紹介。「まなぶ、つどう、むすぶ」を KEYWORD として「人権尊重のまちづくり」実現に向け、法改正や事例をあげながらわかりやすく紹介している。

○活動報告：「子どもを中心に地域が元気！」～ありがとうの気持ちで繋がろう～

講師：佐伯市直川地区公民館

地域学校協働活動推進員 久保田 恵子 氏

社会教育推進員 小田木 聖孝 氏

佐伯市直川地区公民館の地域学校協働活動や小学生チャレンジ教室、通学合宿、家庭教育事業についての活動を報告。子どもたちは地域との繋がりを肌で感じて自己有用感を高めるとともに、活力ある地域づくりを積極的に進めている。

○講義：「求められる公民館の役割」

講師：大分県教育庁社会教育課

課長補佐（総括）兼主任社会教育主事

馬場 尚登 氏

公民館がすべきこととして、「人づくり」「地域づくり」「住民自治の仕組みづくり」をあげている。また、学校との連携・支援に係る地域学校協働活動の重要性や防災・危機管理について具体的に紹介している。



【研修1】 講義：「公民館における人権教育」～人権尊重の
まちづくり
講師：県教育庁人権教育・部落差別解消推進課
主任社会教育主事 秋吉 邦治 氏



【研修2】 講義：「求められる公民館の役割」
講師：県教育庁社会教育課
課長補佐（総括）兼
主任社会教育主事 馬場 尚登 氏

<参加者感想>

- はじめて Zoom で参加でき、よかったです。内容もわかりやすかったです。
- Zoom での研修は有意義であったと思います。
往復の時間短縮等、内容によっては有効であると思います。
- 運営お疲れ様でした。今後もオンライン研修を取り入れてほしい。
- やはり、みんなで集まって学習したいですね。
- 映像を見るだけであれば、以前と同じく一定期間の視聴の方が参加しやすく、繰り返し視聴することができる。
- 声が聞き取りづらかったです。
- 事前の準備が不足しているように思えました。